



くぼた校通信



平成 28 年 5 月 30 日発行

県内初の高等学校内に設置されましたいわき養護学校くぼた校も、開校して2年目の年がスタートしました。昨年中は、保護者の方々をはじめ、本校、勿来高等学校、地域の方々には開校式等各行事や諸活動におきまして、たくさんのご理解とご協力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

さて、今年度は新入生11名を含め全校生徒18名で1年間の諸活動に取り組みます。主な取組としては、近隣学校との交流授業の実施や福島県特別支援学校作業技能大会、スポーツ大会への出場、修学旅行や宿泊学習の実施等たくさんの貴重な学びが計画されています。そして、そのひとつひとつを生徒の自立と社会参加につなげていきたいと考えています。今年度もよろしくお願いいたします。

入学式が行われました

4月11日(月)春の風を感じ、満開の桜に見守られながら、新入生11名の入学式が行われました。2,3年生7名と、たくさんの来賓からの祝福を受ける中、校長先生から入学を許可されました。くぼた校は、今年から全学年の生徒がそろい、1学年2学級、2学年2学級、3学年1学級の5学級で学校生活が始まりました。みんなで力を合わせながら、元気な学校を作っていきたく思います。



新入生歓迎会を3年生が企画・運営しました

4月18日、新入生11名の入学をお祝いし、先輩や同級生との親睦を深めるために「新入生歓迎会」を3年生による企画で開催しました。

新入生は最初のうちは緊張し表情が硬かったのですが、名刺交換や集合ゲームを行うごとに打ち解けて笑顔が見られるようになりました。みんなで歌おうでは「みんな、みんな英雄」を映像と歌詞を見ながら口ずさみ、笑顔で楽しく歌ながら、会を成功させることができました。



勿来高校とくぼた校の対面式が実施されました



4月12日勿来高校との対面式が行われました。くぼた校生徒会長のあいさつでは、「いつも廊下であいさつしたり、昇降口で話したりできるのをとてもうれしく思っています」「今年も一緒に活動できることがとても楽しみです」と感謝と期待を述べ、勿来高校生徒会長からも「これからもよろしくお願いいたします」とのあいさつがありました。今年も様々な活動での交流がとても楽しみです。

勿来高校・くぼた校交流大運動会が行われました

5月2日(月)に、勿来高校・くぼた校との交流大運動会が実施されました。始めに、アイスブレイク(緊張を解きほぐす簡単なゲーム)を行い、和らいだ雰囲気の中、活動に参加することができました。チーム対抗の玉入れや綱引きでは、両校互いに協力し合い、絆を深めることができました。今回の交流を通して、チームワークの大切さや、体を動かすことの楽しさや喜びを学ぶことができました。勿来高校の生徒の皆さん、先生方、大変お世話になりました。ありがとうございました。

勿来高校校長、くぼた校分校長による開会宣言によって運動会が開始しました。



後出しじゃんけんや集合ゲームなど、簡単なゲームで会が盛り上がりました。



玉入れでは、チームで協力して、高い位置にあるかごをめがけて一生懸命ボールを投げ入れました。

指を離さないよう協力してフラフープを床におきました。



大綱引きでは、白熱した戦いが繰り広げられ、チーム一丸となって取りめました。



生徒会役員立候補者の立会演説会・投票が行われました

立会演説会では、より良い学校を築き上げていきたいという立候補者の強い思いと有権者である他の生徒たちが真剣に演説を聞いている姿がとても印象的でした。その後、投票を行い生徒一人ひとりが、18歳には選挙権を有するという自覚を持って望むことができていると思います。



《6月の予定》

- 1日(水) 身体測定
- 2日(木) 歯科検診・現場実習壮行会
- 6日(月)～17日(金)
産業現場等における実習月間・校内実習
- 21日(火) ダンスワークショップ
- 22日(水) 45分授業
- 28日(火) 学校説明会
- 30日(木) ALT来校日